

## 猪苗代・裏磐梯をアートで彩った はじまりの美術館さんとの初コラボ!



開館20周年を迎えた当館は2019年を新たなスタートと位置づけ、新しいイベントやプロジェクトを実施してきました。その中で生まれたのが「諸橋近代美術館×はじまりの美術館『まちなか美術館～アートでつなぐ猪苗代と裏磐梯～』(2019年9月21日～11月4日)」です。

猪苗代や裏磐梯にある21箇所の施設や商店に協力いただき「美しい」ってなんだろう」をキーワードに、福島ゆかりの芸術家たちの作品や地元ゆかりの民芸品などジャンルを超えたアートの数々が展示会場に並びました。猪苗代湖や磐梯山、五色沼などの素晴らしい景観の中でアートに触れることにより、「美しい」とは何かを問いかけた本プロジェクトのほんの一部を紹介します。 ※(1)作家名・団体名 (2)作品名 (3)展示場所



- (1) 小林紀美子  
(2) 『人』  
(3) 猪苗代観光協会(猪苗代エリア)

猪苗代駅を降りてすぐ、行き先に迷ったら観光協会アートと優しいスタッフがお出迎え!人の優しさや作品から感じる温かさにほっこり!

*Enjoy Art, Nature  
and Interaction  
with local people!*



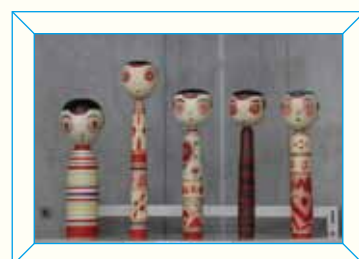
- (1) 裏磐梯中学校3学年の皆さん  
(2) 『守り狐』  
(3) 裏磐梯レイクリゾート(裏磐梯エリア)

木地師の里であった裏磐梯で、古くから子供たちの無事と健やかな成長を願って作られてきた木地玩具「守り狐」。地元の中学生たちの手で鮮やかに塗られた「守り狐」は裏磐梯の「今」と「昔」を繋ぎます。



- (1) 齋藤杏奈志  
(2) 『moon river 1』  
(3) MOTO COFFEE(裏磐梯エリア)

アートを巡りながら出会う美味しいコーヒーやマスターとの楽しいお話も、まちなか美術館の見どころのひとつ!



- (1) 野矢里志  
(2) 中ノ沢こけし『タコ坊主』  
(3) まちのえき まるしめ(猪苗代エリア)

「タコ坊主」の愛称で知られる猪苗代町中ノ沢温泉発祥のこけし。ギョロツとした目に最初は驚いた人も!?



- (1) 青木玲子  
(2) 『まる』  
(3) Roots猪苗代(猪苗代エリア)

ちょっと一服。見上げるとそこには色彩豊かな作品が!



諸橋近代美術館

〒969-2701 福島県北塩原村松原字剣ヶ峰1093番23  
TEL. 0241-37-1088 URL. <https://dali.jp>

# DALIMO

SALVADOR DALI + MOROHASHI MUSEUM OF MODERN ART



## Q この二人はだ～れ?

右は皆さんがよく知るあの人!

左は皆さんがよく知る右の人物のあの顔を撮影した人です。

来年はこの二人に注目した展覧会からはじまります。

# 正解は、サルバドール・ダリとフィリップ・ハルスマン。



左写真(写1)の右側は言わずと知れたサルバドール・ダリ(1904-1989)。そして、ダリの有名なポートレート(写2)を撮影したのが左側のフィリップ・ハルスマン(1906-1979)です。彼のポートレートは米・LIFE誌史上歴代最高の101回にわたって表紙を飾りました。時代を彩る有名人を撮影しながら、一方で、37年もの長きにわたりダリと共に様々な作品を生み出した人物です。

「私には生まれる前の記憶がある」というダリの話聞いたハルスマンは「それを撮影しよう」と、卵の中に現在のダリが膝を曲げて眠る構図を提案。それを気に入ったダリは「来週それを撮ろう!」という具合に、互いの言動

## Dali/Halsman

見慣れたこの1枚を撮影した人物!



豪華スターが顔を揃えたLIFE誌の表紙を撮影!!

- 1 《インタビュー》 1954年
- 2 《サルバドール・ダリ》 1954年
- 3 ハルスマンが手がけたLIFE誌の表紙
- 4 《シュルレアリスムとは、私自身だ》 1954年
- 5・6・7 ダリとハルスマンが手がけた作品の記録写真
- 8 《ダリ・アトミクス》 1948年

Photo by Philippe Halsman © 2020 Philippe Halsman Archive / Magnum Photos. Image Rights of Salvador Dalí reserved : Fundacio Gala-Salvador Dalí Figueres, 2020

「記憶の固執」を自身でパロディ!



4

ベストな歪み・角度を求めて何度も撮影!



5



6



7



8

パソコンを使わず手作業で生まれた驚異の作品たち!

をヒントに撮影に至ることもあったようです。その撮影方法は極めて地道な手作業から生まれました。ダリの代表作《記憶の固執》をパロディ化した《シュルレアリスムとは、私自身だ》(写4)では、《記憶の固執》で描かれていたあの“歪んだ時計”が“歪んだダリの顔”に!!これは、正面から撮影したダリのポートレートを卓球台の角に当てて歪ませ、それを様々な角度から何度も何度も撮影し(写5)、手作業で合成することによって本作へと至りました。パソコンの画像処理ソフトが登場する以前であ

りながら、アイデアを形づくるべく高い演出力と暗室技術によって、二人で見たこともない作品を次々と生み出していったのでした。

### 開館20周年記念展vol.3 ダリとハルスマン

2020年4月25日(土)ー9月6日(日) | 会期中無休 |

【開館時間】 9:30ー17:30(最終入館は閉館30分前)

【観覧料】 一般 1,300円(1,000円) 高校・大学生 500円(300円) 中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金です。常設展の観覧料も含まれます。  
※教育施設対象の割引制度有(事前申し込み)。  
※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者福祉手帳のご提示で所有者と付添者1名無料。

## Museum Report

## 美術館紹介 「サルバドール・ダリ美術館 in フロリダ」



▶ アメリカ・フロリダ州セントピーターズバーグにあるサルバドール・ダリ美術館

### アメリカにも愛されたダリを フロリダの太陽のもとで堪能。

ダリの友人でもあったモース夫妻のコレクションを展示するために設立された、ダリの所蔵数において世界3番目を誇る美術館。スペイン出身のダリですが、アメリカでの暮らしが長く、ここでもまた高い人気を博しました。昨年、生きていればダリが115歳を迎えるという記念イヤーだったことから、“Dalí Lives”というダリAI(人工知能)が館内に登場。また、ダリの世界に入り込むVRがあるなど、ダリを様々な角度から体験できる革新的な美術館です。



印象派の影響を受けた若かりし日の作品を始め、シュルレアリスム全盛期や宗教・科学など幅広い分野への興味関心が伺える晩年の作品まで、ダリの表現の幅を目の当たりにすることができます。



貴重なダリの大作も数多くあり、それらが一堂に展示される空間は圧巻です。庭園にはダリの彫刻やオマージュを込めたオブジェがあり、隅々までダリ愛に溢れたダリファンにはたまらない場所。



### サルバドール・ダリ美術館

The Dalí Museum  
in St. Petersburg, FL, USA  
<https://thedali.org/>

【時間】10:00~17:30(木曜10:00~20:00)  
※時期により変動あり